



特別賞

株式会社トランストロン

「ITP-WebService V2」

クラウド型デジタコで運送の現場を見える化

人手不足や長時間労働の是正が叫ばれる運送業において、ドライバーが安全に職務を果たすための運行管理は必須のアイテムとなってきた。

クラウド型デジタルタコグラフを用いたトランストロンの「ITP-WebService V2」は、外部機器とも連携し、多様な運行情報を把握できるサービスである。デジタコはメモリーカードによる事後把握が主流だったが、LTE通信モジュールを搭載しリアルタイム制を実現した。2018年2月末時点で約12万台が稼働している。

ベーシックな運行管理に加え、温度やタイヤ空気圧、外部機器との連携でドライバーの眠気、アルコール

チェッカーの情報に対応。ドライブレコーダーの動画を遠隔から取得できる点も優れている。荷待ち時間の記録も取得可能なので、経営改善のデータともなる。

ドライバー側は運転日報の自動作

成や安全運転管理などにより業務の効率化を図ることができる。

また、日々、クラウドに蓄積したビッグデータを活用した「急ブレーキ多発マップ機能」など、役立つ情報を提供しているのも特徴である。

図 「ITP-WebService V2」の概念

